



発行所 磐城日日新聞社
福島縣小名浜町落廻51
電話代表387番
編集長 長瀬壽一
発行人 長瀬壽一

綱領
◎紙面を廣く讀者の論議に開放し、社
会の意志を擁護する
◎一旦掲載した問題に關しては如何な
る反論をも拒まず、これを尊重する
磐城日日新聞社

大字江名區民懇談会

小名濱合併に同調

三日漁協組講堂で開く

對等合併を決議した泉、
渡辺町と平行した江名町
では中田町長が去る一日
小名濱聯合会に開かれた第
一回新市建設草案起草委
員会の席上
同町としては國家の合
併促進法の基本方針に
従い小名濱合併の線に
向いた
と言明し、新市誕生の
道が急速に開かれたが、
新市五年計画案の提出
が遅れた江名町では町内
一部區民の合併協議会終
了後、住民の納得を得
たうえで作成、第二草案
案委員会開催の六日迄に
は提出する事を約し散會
したが三月三日午後一時
から合併反対の大字江名
区学約百五十名を漁業組
てもたらされる効果の説

泉町民も賛意

町議二班で合併を説く

小名濱合併を決議した泉
町は二、三日の兩日三瓶
町長以下全町議が二班に
分れ町民の意向打診と懇
談を兼ね更に合併によつ
てもたらされる効果の説
明を徹す等、このこと
をあらわしい日程を送
つてゐる
一部町民の中には議会が
勝手に可決したのでから
不満を訴えたり又、議員
心理をよく理解しておる
吉田政府は、民衆をこれ
程、虫けら扱ひにしたが
らぬ政權を擔當してゐる
と、吉田自由黨の正体を
これ、いやという程、然
り知つたと思ふ。然し
し大新聞の世論調査に余
り信用できないが、この
と、吉田個人への信頼
感に英雄的の偶像化され
てゐる。誠に悲しむべき
ことだ。
吉田政府の政治の貧困の
ために、農民は、冷害に
よる凶作に苦しみ、低米
價におさえつけられた供

バカヤローと パンのない政治

大村てつや

即ち、その失言「吉田政
府の政策であり、進軍ラ
ッパ、軍艦マーチである
ことを痛切に考へなければ
ならない。」ふてい
輩」から、今度は、馬鹿
野郎に發展して徹頭にか
けられるという議會史上
かつてないといふでもな
い
總理大臣であるといふ

善は幾らもつたんだ
ろう。なご悪質なデマが
飛び出し議員達をくら
せる仕末だが大部分の町
民は賛同の意を表明して
ゐる
しかし合併条件として町
民の誰かが今日迄の小名
浜町政を眺めると泉に對
しては援助的であつた
ことを指指、合併後は非
非と偏頗を露わして
大小小濱都市という構想
と同時に農業振興策を強
力に推進してもらいたい
と強く要望、地域によつ
ては町議選出のつたり
せよと、選挙を遂げる町
民らあり一歩を支持つ
三瓶町長、小林町議、
吉田(勝)町議又二班の
吉田助役、江原議員の諸
氏はきざきざ一喜一憂の表
情である
玉露、本谷、下川、黒須
町と歩んだ結果殆んどが
町長の意向と次第に同調
の色を見せ来てゐる。こ
れを以て町民と共歩
調をそるゑ

出を強行され、中小商工
業者は、資金難と低利潤
で破産、倒産は日にそ
の数を増し、その不安は
益々深刻化し、吉田三味
が命の綱と頼む「特需」
は出血で叩かれ、その犠
牲は労働者にしよせら
れ、労働者は低賃金と勞
働強化で働かされ、その
他の國民は再軍備のため
の重税に、ひとごと苦し
み、その結果として、購
買力は減退し若くは、豊
富なる貧困という様相を
呈してゐる
これら、どれ一つをと
つて、みても重大な問題
であるのに、その解決策
は、臣吉田茂の名におい
て、道義の昂揚と國民の
不平不満をおさえつける
警察力の増強と弾壓法規
の立法化それのみが唯一
の対策である。
今次國會は、MSAの
めがけて激しい与黨
野黨の攻防戦が展開され
てあらうが、MSAは
アメリカのウォール街の
主人と、その召使、吉田
日下であつたであらうか
このよう否定し得ない
事実、心からの、ふん
げきを感じて、抵抗する

菊多支部小 中校協議会

道委員招集

勿來町で水

生れた縣婦人會館

八百萬で買収

婦人會に二萬圓割當

小名濱合併が實現出来る
と喜んでゐる
勿來町では二日前十時
菊多支部小中學校の校長
教務主任合同會議は来る
九日前十時より勿來町
公民館に於いて開催する
協議事項は本年度の反省
について、終つて同館日
本間に於いて座談會を開
く
小名濱第二小學校の卒
業式は三月二十三日盛大
に舉行されるが、これに
先立ち同校PTA(會長
飯塚仁一氏)及二、四名
の卒業児童父兄(代表長
瀬誠明氏)が協議後この程
各二萬圓を負担して同校
講堂に卒業記念品として
前幕を寄贈することに決
定、平市敷島アトが請
負いその寄贈式と披露會
が十二日行われる
婦人學級の
行吳羽見學
赤井村第二小學校の婦人
學級(中村忠榮氏)等一
行三十名は去る二十七日
錦町公民館に菅波教育長
を訪ね、同町公民館の運
營活動方法を聴取、更に
呉羽化學工業を視察歸町
した
常盤名産
みりん干

菊多支部消 防合同會議

防合同會議

消防協會植田支部(支部
長長岡忍氏)管内(植田
、勿來、山田、川部、
田人、上遠野、入遠野、
み、これを備へると現
せしめるためのクテコ
なのである。
吉田自由黨の大程迷言
の多いのはない。議會の
答辯において、クストラ
イキは豊か國で行うべ
きであり、日本のような
誰れにもはばかる必要は
ない。このようない
健康で文化的な生活を
もつと激しく求める斗争
を地味に、一つ一つ、積
みかさねてゆけば、自由
黨が多数をとる譯はない
と思ふ。

都服装店

小名浜二小 に前幕寄贈

婦人會に二萬圓割當

八百萬で買収

婦人會に二萬圓割當

より町役場會議室に水道
委員會を招集、水道竣工
祝賀會の日程行事などに
付いて協議した
菊多支部小
中校協議会
小名濱第二小學校の卒
業式は三月二十三日盛大
に舉行されるが、これに
先立ち同校PTA(會長
飯塚仁一氏)及二、四名
の卒業児童父兄(代表長
瀬誠明氏)が協議後この程
各二萬圓を負担して同校
講堂に卒業記念品として
前幕を寄贈することに決
定、平市敷島アトが請
負いその寄贈式と披露會
が十二日行われる
婦人學級の
行吳羽見學
赤井村第二小學校の婦人
學級(中村忠榮氏)等一
行三十名は去る二十七日
錦町公民館に菅波教育長
を訪ね、同町公民館の運
營活動方法を聴取、更に
呉羽化學工業を視察歸町
した
常盤名産
みりん干

平マーケット サービス券
50圓 (金券)
現金300圓以上御買上50圓として通用
皆様の店 平マーケット 電297

純毛服地注交洋服専門
紳士服 婦人服
最新なスタイルと
良心的な仕立
きつと皆様の御氣に召す
大井洋服店
福島縣小名浜町T630茨城縣太田町T531

一般外科
内科
性病科
泌尿科
皮膚科
放射線科
草野医院
院長 草野道平
醫師 野門正

平マーケット
チケツト歡迎
新入學の御祝には御子様
の一生の思い出になります
最上のランドセルを
總牛皮製一九五〇円

大和田ミシン商會
月払2,000円ヨリ
御相談に應じます
チケツト御利
用下さい
小名浜町 西町
電話七九〇番

うまい醬油
うまい味噌
ホシ友醬油株式會社 社長 星友太郎

